第34回久喜市農業委員会総会議事録

開催月日 令和7年3月25日(火)

開催場所 菖蒲行政センター4階第一集会室

開会時刻 午後2時30分

閉会時刻 午後3時25分

第34回 久喜市農業委員会総会議事日程

第1 開 会

第2 挨拶

第3 議事録署名委員の指名について

第4 経過報告

第5 会長提出議案上程

議案第178号 農地法第3条の規定による許可申請について

議案第179号 農地法第4条の規定による許可申請について

議案第180号 農地法第5条の規定による許可申請について

議案第181号 久喜市農用地利用集積等促進計画の案について

議案第182号 令和7年度最適化活動の目標の設定等の決定について

議案第183号 職員の解任について

議案第184号 職員の任命について

第6 提案理由の説明・質疑・討論・採決

第7 報告第172号 農地法第4条の規定による農地転用届出について

報告第173号 農地法第5条の規定による農地転用届出について

報告第174号 農地法第3条の3の規定による届出について

報告第175号 農地法第18条第6項の規定による通知について

報告第176号 農業用施設用地に供する届出について

第8 協議事項

第9 農政問題に対する質疑・応答

第10 閉 会

農業委員

出席委員 18名

会長代理	杉	田	孝	行	君	2番	岸	田	一	男	君	
3番	池	田	庄	司	君	4番	岡	田		武	君	
5番	川	鍋		優	君	6番	柴	崎	行	雄	君	
7番	高	橋	眞	一	君	8番	大	澤	一	樹	君	
9番	渡	邊	敏	男	君	10番	小	沼	健	司	君	
11番	高	橋	七	海	君	12番	坂	卷	昭	一	郎	君
13番	宮	城	与	四	郎	君	14番	野	口	和	幸	君
15番	籠	宮	信	寿	君	16番	坂	卷	泰	子	君	
17番	早	野	公	夫	君	18番	奈	良	晴	夫	君	

欠席委員 1名

会 長 長谷川 勲 君

推進委員

菖蒲10 石 井 松 江 君 鷺宮 6 野 本 謙 一 君

事務局

事務局長	田	中	智	也	副主幹	村	田	直	洋		
主任	松	田	知	也	兼係長	主	任	松	崎	宣	幸
主事	横	山	玲	央	主任						

午後 2時30分

◎開会の宣告

○事務局長（田中智也君） それでは、第34回農業委員会総会を始めさせていただきます。

皆さん、ご起立願います。ご一礼ください。ご着席願います。

本日は、19番、長谷川会長より欠席のご連絡をいただいております。

初めに、杉田会長代理よりご挨拶、よろしくお願いいいたします。

○会長代理（杉田孝行君） 挨拶（省略）

◎議事録署名委員の指名

○会長代理（杉田孝行君） それでは、日程第3、議事録署名委員の指名を行います。議事録署名委員の指名については、私のほうから指名させていただきますので、よろしくお願いたします。2番、岸田委員さん、3番、池田委員さん、よろしくお願いたします。

◎経過報告

○会長代理（杉田孝行君） 続きまして、日程第4、経過報告に入ります。

事務局長、よろしくお願い申し上げます。

○事務局長（田中智也君） それでは、前回総会より本総会開催前までの経過について、ご報告いたします。

総会議案の3ページを御覧ください。3月13日、埼玉県農業会議主催による市町村農業委員会会長・事務局長会議が埼玉教育会館及びウェブにおいて開催され、長谷川会長と私がリモートで出席いたしました。会議の内容は御覧のとおりでございます。

経過報告につきましては、以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま事務局長より経過報告の説明がございました。今月の経過報告について何かご質問があったらお受けしたいと思っております。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、打ち切ります。

続いて、農業委員さんのほうから皆さんに周知しておくべき事項がありましたらご報告願います。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。なしの声がありますので、打ち切りさせていただきます。

◎議案第178号

○会長代理（杉田孝行君） それでは、日程第5、議案第178号 農地法第3条の規定による許可申請についてを上程します。

村田係長、お願いたします。

○副主幹兼係長（村田直洋君） それでは、議案第178号 農地法第3条の規定による許可申請について、議案書の5ページ、申請書番号241312、241313は譲受人が同じため一括して説明させていただきます。譲受人は原に事務所を置く法人、譲渡人は、241312は除堀在住の方、241313は幸手市在住の方となっております。土地の表示につきましては、241312は除堀地内の畑1筆、687平米、241313番は除堀地内の畑1筆、598平米でございます。権利の内容は、売買によります所有権の移転で、申請の事由は経営の拡大でございます。譲受人は、現在果樹を104アール耕作しており、取得後につきましては梨の作付を予定しているということでございます。

続きまして、6ページ、申請書番号243308、譲受人は加須市に事務所を置く法人、譲渡人は白岡市在住の方となっております。土地の表示につきましては、佐間及び高柳地内の畑2筆、田2筆、合計4,173平米でございます。権利の内容は売買によります所有権の移転で、申請の事由は新規就農でございます。取得後につきましては、水稻及び野菜の作付を予定しているということでございます。

続きまして、申請書番号244305、譲受人は東大輪在住の方、譲渡人は財務省となっております。土地の表示につきましては東大輪地内の畑1筆、272平米でございます。権利の内容は、国有地の払下げに係る売買によります所有権の移転で、申請の事由は経営の拡大でございます。譲受人は、現在野菜を37アール耕作しており、取得後につきましては野菜の作付を予定しているということでございます。

以上の案件につきまして、所有農地について、全て良好に耕作管理されており、農作業従事日数、機械、労働力、技術、地域との関係なども問題なく、全部効率利用要件等の許可要件を全て満たす申請内容となっております。

農地法第3条の規定による許可申請についての説明は、以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

それでは、ただいまの説明に関連して、現地調査班からの調査の結果並びに補足説明をお願い申し上げます。

小沼委員さん、お願いします。

○10番（小沼健司君） 10番、小沼でございます。3月22日に5番の川鍋委員さんと現地調査を行いましたので報告いたします。

申請書番号241312番、資料1になります。申請地は旧江面第二小学校、この地図で、申請地から左斜め下にコアヴィレッジというところがありますが、それが旧江面第二小学校の跡地で使用しているところです。そこから北東に350メートルほどの田、畑、住宅が混在する集落内に位置しております。農地の現状は、畑できちんと管理されておりました。申請者の譲受人は、現在梨、イチジクを栽培していて、きちんと管理されておりました。申請地を取得後は、梨、イチジクの栽培を予定しております。現在の農地の管理状況、また果樹の栽培に必要な農機具もそろっている状況から、申請地を取得後も適正に栽培、管理すると思われれます。この案件につきましては、申請内容及び現地の状況から許可相当であると判断いたしました。

続きまして、久喜地区、申請書番号241313番、資料2になります。申請地は、旧江面第二小学校から北東に400メートルほどの田、畑、住宅が混在する集落内に位置しております。申請書番号241312番から北に50メートルほどにあります。農地の状況は畑で、梨が栽培してあり、きちんと管理されておりました。申請者の譲受人は、現在梨、イチジクの栽培をしていて、きちんと管理されておりました。申請地を取得後は、現在栽培してある梨を引き続き栽培し、果樹園として活用します。現在の農地の管理状況、また果樹の栽培に必要な農機具もそろっている状況から、申請地を取得後も適正に栽培、管理すると思われれます。この案件につきましても、申請内容及び現地の状況から許可相当であると判断しました。

以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） 続きまして、奈良委員さん、お願いします。

○18番（奈良晴夫君） 18番、奈良でございます。3月23日に現地調査を行いましたので、ご報告いたします。

申請書番号243308、資料3でございます。本件は、農地が4筆ありまして、まず、こちらは栗橋西小学校から東へ300メートルほどに位置しております。

続いて、こちらの申請地は小学校から南東へ600メートルほどに位置しております。農地の状況は、田で、水稻の耕作中でした。

次に、こちらの申請地はやはり小学校から南東へ500メートルほどに位置しております。農地の状況は田で、やはり

水稻の耕作中でした。

続いて、こちらの申請地もやはり小学校から南東へ600メートルほどに位置しております。農地の状況は、畑で保全管理がされておりました。申請者の耕作状況や農機具の所有状況から申請地を取得後も適正に耕作するものと思われるます。

以上、本案件については、申請内容及び現地の状況から許可相当であると判断いたします。

以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） 続きまして、高橋委員さん、お願いします。

○11番（高橋七海君） 11番、高橋です。申請書番号244305、資料4になります。申請地は、鷺宮百観音温泉から北に400メートルほど、さいたま栗橋線から東に寄った住宅地になります。申請地は、西側が畑、それ以外は宅地になっております。隣の畑は、野菜を耕作している状況です。申請者の管理状況や施設の所有状況から、申請地の取得後も問題なく耕作されると思います。

申請内容及び現地の状況から許可相当であると判断いたします。

以上です。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま小沼委員さん、奈良委員さん、高橋委員さんからの調査の報告について質問をお受けいたします。

○2番（岸田一男君） では、ちょっと教えてください。

○会長代理（杉田孝行君） 岸田委員さん。

○2番（岸田一男君） 243308の新規営農の方で売買ですけれども、この申請地はどこから入るのですか。これちょっと疑問に思っただけですから。よろしくお願いします。

○会長代理（杉田孝行君） 事務局、お願いします。

○主事（横山玲央君） 農業委員会事務局、横山です。この農地から北側の市道に向かって農道がございます、そこからここまでは行けるようになっているのです。地図にはなくて分かりにくくて申し訳ないのですけれども、その農道を通してここまで行くことができるというような状況でございます。

○2番（岸田一男君） 分かりました。

○会長代理（杉田孝行君） 岸田委員さん、よろしいでしょうか。

○2番（岸田一男君） はい、ありがとうございます。

○会長代理（杉田孝行君） ほかにございますか。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、質問を打ち切ります。

直ちに討論に入ります。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、討論も打ち切ります。

それでは、採決に入ります。

議案第178号 農地法第3条の規定による許可申請について、原案に賛成の農業委員の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） 全員をもって原案どおり可決決定いたします。

◎議案第179号

○会長代理（杉田孝行君） それでは、議案第179号 農地法第4条の規定による許可申請について上程いたします。

村田係長、よろしく申し上げます。

○副主幹兼係長（村田直洋君） それでは、議案第179号 農地法第4条の規定による許可申請について、議案書8ページ、申請書番号242402、申請者は菖蒲町台在住の方となっております。土地の表示につきましては、菖蒲町台地内の畑3筆、合計307平米でございます。申請の内容につきましては、宅地への転用で追認案件でございまして、敷地の一部が以前より宅地として利用してきたにもかかわらず登記簿上の地目が農地のままとなっていたことが判明したものでございます。当該申請地については、以前から農家住宅への進入路等として使用しておりましたが、昭和45年の航空写真などにより線引き前から非農地状態であることの確認が取れたことから、今回追認の申請に至ったものでございます。

続きまして、申請書番号244404、申請者は中妻在住の方となっております。土地の表示につきましては、中妻地内の畑1筆、1.48平米でございます。申請の内容につきましては、営農型太陽光発電設備設置のための一時転用で転用期間が3年間となっております。農地の区分は農用地区域でございますが、営農型太陽光発電設備設置のための一時転用でありますので、農地法施行令第11条の規定に基づき不許可の例外が適用されるものでございます。申請人は、現在当該申請地にて農地の管理をしておりますが、今後農業を行いながら太陽光発電による売電収入にて経済的安定が図れる農業に取り組むことを計画し、今回の申請に至ったものでございます。

農地法第4条の規定による許可申請についての説明は、以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

それでは、ただいまの説明に関連して現地調査班からの調査の結果並びに補足説明をお願いします。

大澤委員さん、お願いします。

○8番（大澤一樹君） 8番、大澤です。3月21日に坂巻委員と現地調査のほうを行いましたので、報告させていただきます。

申請書番号242402、資料5番になります。申請地の位置図は、三箇小学校北側の市道を東方向に300メートルほど行った位置となります。周囲の状況ですが、東側が水田、これが自作地になります。西側が住宅、南側が市道、北側が住宅となります。周囲の農地に被害を及ぼすおそれがあるかですが、昭和45年以前から宅地として利用していた追認案件のため問題ないと思われまます。申請内容及び現地の状況から許可相当と判断します。

以上です。

○11番（高橋七海君） 11番、高橋です。申請書番号244404、資料6になります。申請地は、鷺宮高校から南東に200メートル、県道12号から西に200メートルほどの水田地帯に位置しております。周囲は、全方位、田んぼです。申請地の隣接する農地には同じく営農型太陽光を設置しており、隣接する農地、そして営農型太陽光を設置の一時転用となります。周囲への影響ですが、十分に配慮して排水など行うため問題ないと判断しております。栽培する作物は、お茶や榊などによるものです。

以上です。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま大澤委員さん、高橋委員さんからの調査報告についてですけれども、ご質問をお受けいたします。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、質問を打ち切ります。

直ちに討論に入ります。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、討論も打ち切ります。

直ちに採決に入ります。

それでは、議案第179号 農地法第4条の規定による許可申請について、原案に賛成の農業委員の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） 全員をもって原案どおり可決決定いたします。

◎議案第180号

○会長代理（杉田孝行君） 続きまして、議案第180号 農地法第5条の規定による許可申請について上程いたします。事務局の説明を求めます。

村田係長、よろしくお願いします。

○副主幹兼係長（村田直洋君） それでは、議案第180号 農地法第5条の規定による許可申請について、議案書の10ページ、申請書番号241516、譲受人は白岡市に事務所を置く土木工事業等を行っている法人となります。譲渡人は、上尾市在住の方となっております。土地の表示につきましては、江面地内の畑1筆、374平米でございます。申請の内容につきましては、所有権移転によります敷地拡張による資材置場設置のための雑種地への転用申請でございます。農地の区分につきましては、申請地の300メートル以内に久喜インターチェンジがあることから第3種農地と判断しております。譲受人は、市外にて土木工事業等を経営しておりますが、仕事の受注も増え、現在の場所では狭くなったこと、また現在の資材置場が市街地の住宅密集地に属しており、安全性や騒音等、環境に影響していることから今回新たに資材置場を設置しようと計画し、土地を探していたところ、県道からも近い当該申請地の所有者から承が得られたことから、資材置場のための敷地を確保することを計画し、今回の申請に至ったものでございます。

続きまして、申請書番号242513、譲受人、譲渡人ともに菖蒲町三箇在住の方となっております。土地の表示につきましては、菖蒲町三箇地内の畑1筆、331平米でございます。申請の内容につきましては、使用貸借権設定によります農家分家住宅建築のための宅地への転用申請でございます。農地の区分につきましては、おおむね10ヘクタール以上の規模の一団の農地の区域内にある農地ということで、第1種農地と判断しております。したがって、原則許可とならない区域でございますが、住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活、または業務上必要な施設で集落に接続して設置されるものとして不許可の例外に該当するものでございます。譲受人は、現在市内の実家にて両親と生活をしておりますが、結婚後、農業後継者として地域に貢献するため譲受人の実家に近い当該申請地へ分家住宅を建築することを計画し、今回の申請に至ったものでございます。

続きまして、11ページ、申請書番号244512、譲受人は鴻巣市に本店を置き、フォークリフトの修理、販売事業などを行っている法人となります。譲渡人は、八甫4丁目在住の方となっております。土地の表示につきましては、八甫3丁目地内の田1筆、840平米でございます。申請の内容につきましては、所有権移転によります敷地拡張による駐車場のための雑種地への転用申請でございます。農地の区分につきましては、一団の農地の規模が10ヘクタール未満の第2種農地と判断しております。年々業績も上向き関連企業との取引も多くなり、それに伴い従業員数も増え営業しておりますが、既存の社員用駐車場では手狭になり、来客用駐車場を社員用駐車場として使っている状態に至っております。そこで、今回新たな駐車場のための土地を探していたところ、既に使用している駐車場の隣の当該敷地の所有者から承が得られたことから、敷地を拡張し駐車場にすることを計画し、今回の申請に至ったものでございます。

以上の案件につきまして、いずれの申請者も立地基準及び資金、その他信用、農転の確実性など一般基準につきましても支障のない申請内容となっております。

農地法第5条の規定による許可申請についての説明は、以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

それでは、ただいまの説明に関連して現地調査班から調査の結果並びに補足説明をお願いします。

小沼委員さん、お願いします。

○10番（小沼健司君） 10番、小沼でございます。3月22日に5番の川鍋委員さんと現地調査を行いましたので、報告いたします。

申請書番号241516番、資料7になります。申請地は、東北自動車道久喜インターチェンジから南東に150メートルほどの集落内に位置しております。農地の現況は畑で管理されておりました。周囲は、北側が水路、東側が住宅、南側が住宅、西側が譲受人の宅地で、事務所兼用の住宅と車の駐車スペースとなっております。被害防除につきましては、隣接する農地はありませんので報告はありませんが、参考までに申請地を取得後は資材置場として利用します。隣地境界へコンクリートブロックの土留めを設置し、雨水は碎石を敷いて敷地内浸透処理とする計画です。この案件につきましては、申請内容及び現地の状況から許可相当であると判断しました。

以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） 続きまして、大澤委員さん、お願いします。

○8番（大澤一樹君） 8番、大澤です。3月21日に坂巻委員と現地調査のほうを行いましたので、報告させていただきます。

申請書番号242513、資料の8番になります。申請地の位置図は国道122号の矢島交差点をNHK菖蒲久喜ラジオ放送所のほうに400メートルほど入った場所となります。周囲の状況ですが、東が市道、西が畑、南側が畑、北側が市道となります。西側、南側の畑は作付はされていませんでした。周囲の農地に被害を及ぼすおそれがあるかですが、西側の畑との間に溝が掘ってありました。また、雨水のオーバーフロー分はU字側溝に排水する計画となっております。申請内容及び現地の状況から許可相当と判断します。

以上です。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

続きまして、高橋委員さん、お願いします。

○11番（高橋七海君） 11番、高橋です。3月21日に現地調査を行いましたので、報告をいたします。

申請書番号244512、申請地は八甫3丁目の交差点、JR東北新幹線の線路から150メートル西に行ったところになります。申請地の周囲は、北が畑、それ以外は宅地となっております。申請地につきましては、きれいに管理されておりました。被害防除につきましては、排水及び周囲にコンクリートとフェンスを設置し、周辺農地に被害がないように対応すると確認できております。

以上のことから、申請内容及び現地の状況から許可相当であると判断いたします。

以上です。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま小沼委員さん、大澤委員さん、高橋委員さんから調査の報告がありました。質問をお受けしたいと思えます。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、質問を打ち切ります。

討論に入ります。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、討論も打ち切ります。

採決に入ります。

それでは、議案第180号 農地法第5条の規定による許可申請について、原案に賛成の農業委員の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

全員をもって原案どおり可決決定いたします。

◎議案第181号

○会長代理（杉田孝行君） 続きまして、議案第181号 久喜市農用地利用集積等促進計画の原案についてを上程いたします。

事務局に説明を求めます。

なお、久喜38番については、議事参与の制限がございますので、これを除いて説明させます。

村田係長、よろしく申し上げます。

○副主幹兼係長（村田直洋君） それでは、議案第181号 久喜市農用地利用集積等促進計画の原案について、議案書13ページから17ページまでです。久喜38番を除き説明させていただきます。

初めに、13ページ、14ページ、久喜37番、設定を受ける農地は、上清久ほか地内の畑9筆、田11筆、合計1万2,230平米でございまして、六万部在住の方となっております。設定する権利が賃貸借権ほかの設定、水田利用ほか6年間、賃借料が反当たり7,500円となっております。

続きまして、久喜39番、設定を受ける農地が六万部地内の田1筆、499平米でございまして、六万部在住の方となっております。設定する権利が使用貸借権の設定、水田利用10年間となっております。

続きまして、14ページ、15ページ、久喜40番、設定を受ける農地が所久喜地内の畑2筆、合計1,203平米でございまして、本町4丁目在住の方となっております。設定する権利が使用貸借権の設定、普通畑利用9年9か月間となっております。

続きまして、菖蒲16番、設定を受ける農地が菖蒲町小林地内の田1筆、1,171平米でございまして、菖蒲町小林在住の方となっております。設定する権利が賃貸借権の設定、水田利用6年間、賃借料が反当たり7,960円となっております。

続きまして、菖蒲17番、設定を受ける農地が菖蒲町小林地内の田1筆、1,216平米でございまして、菖蒲町小林在住の方となっております。設定する権利が賃貸借権の設定、水田利用6年間、賃借料が反当たり7,960円となっております。

続きまして、菖蒲18番、設定を受ける農地が菖蒲町上大崎地内の田2筆、合計1,897平米でございまして、借手の方は、菖蒲町小林に事務所を置く法人でございまして、設定する権利が使用貸借権の設定、水田利用10年間となっております。

続きまして、15ページから17ページまで、菖蒲19番、設定を受ける農地が菖蒲町新堀地内の田29筆、合計1万7,907平米でございまして、菖蒲町菖蒲在住の方となっております。設定する権利が使用貸借権の設定、水田利用10年間となっております。

続きまして、菖蒲20番、設定を受ける農地が菖蒲町下栢間地内の畑1筆、499平米でございまして、菖蒲町下栢間在住の方となっております。設定する権利が賃貸借権の設定、普通畑利用6年間、賃借料は反当たり1万円となっております。

続きまして、菖蒲21番、設定を受ける農地が菖蒲町上栢間地内の田1筆、714平米でございまして、菖蒲町下栢間

在住の方となっております。設定する権利が賃貸借権の設定、水田利用6年間、賃借料が反当たり1万円となっております。

続きまして、菖蒲22番、設定を受ける農地が菖蒲町小林地内の田1筆、991平米でございまして、菖蒲町小林在住の方となっております。設定する権利が使用貸借権の設定、水田利用6年間となっております。

続きまして、菖蒲23番、設定を受ける農地が菖蒲町新堀地内の田1筆、641平米でございまして、菖蒲町菖蒲在住の方となっております。設定する権利が使用貸借権の設定、水田利用6年間となっております。

続きまして、菖蒲24番、設定を受ける農地が菖蒲町菖蒲地内の田2筆、合計1,929平米でございまして、菖蒲町菖蒲在住の方となっております。設定する権利が賃貸借権の設定、水田利用6年間、賃借料は反当たり1万3,000円となっております。

続きまして、菖蒲25番、設定を受ける農地が菖蒲町小林地内の田1筆、2,971平米でございまして。借手の方は、菖蒲町小林に事務所を置く法人でございまして。設定する権利が賃貸借権の設定、水田利用5年11か月間、賃借料は反当たり7,800円となっております。

久喜市農用地利用集積等促進計画の原案について、説明は以上でございまして。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま事務局から久喜38番を除く説明がありました。

それでは、質問をお受けしたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、打ち切ります。

それでは、採決に入ります。

久喜38番を除き、議案第181号 農用地利用集積等促進計画の原案について、賛成の農業委員の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） 全員をもって原案に対し異議なしの意見をつけることに決定いたします。

次に、久喜38番に移ります。農業委員会等に関する法律の規定する議事参与の制限により、川鍋委員さんにおかれましては暫時退席をお願いします。

〔5番 川鍋 優君退席〕

○会長代理（杉田孝行君） それでは、議案について、事務局に説明、お願いします。

村田係長、よろしくをお願いします。

○副主幹兼係長（村田直洋君） それでは、14ページ、久喜の38番、設定を受ける農地が久喜東4丁目ほか地内の田10筆、合計7,996平米でございまして、下早見在住の方となっております。設定する権利が使用貸借権の設定、水田利用5年11か月間となっております。

説明は以上でございまして。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま事務局から説明がありました。

それでは、質問をお受けいたします。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、打ち切ります。

直ちに採決に入ります。

それでは、久喜38番について、原案に賛成の農業委員の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） 全員をもって原案どおり可決決定いたします。

川鍋委員の入室を認めます。

〔5番 川鍋 優君着席〕

◎議案第182号

○会長代理（杉田孝行君） 続きまして、議案第182号 令和7年度最適化活動の目標の設定等の決定について上程いたします。

事務局に説明を求めます。

村田係長、よろしくをお願いします。

○副主幹兼係長（村田直洋君） それでは、議案第182号 令和7年度最適化活動の目標の設定等の決定について、皆さんにお配りさせていただきました、右肩に、議案第182号資料が書かれたものを御覧いただければと存じます。この目標の設定についてでございますが、農業委員会は、農業委員会等に関する法律の規定により、農地の集積、遊休農地の解消、新規参入の促進といった農地利用の最適化の推進に係る活動を実施することとされています。2年前の令和5年2月の総会で今後10年間の農地利用の最適化の推進に係る指針を議決させていただきました。今回の議案は、その10年間の指針に基づき、単年度ごとの目標を定めるものとなっております。1ページ目の農業委員会の状況については、農業委員、農地利用最適化推進委員の人数や農家・農地等の概要となっております。

2ページ目、農地の集積目標、遊休農地の解消目標を定めております。

3ページ目は、新規経営体の参入目標を定め、最適化活動の目標として前年度から引き続き、1か月当たり10日以上活動を目指すことを目標としています。

先日、目標の案を郵送にてお配りさせていただきました。農業委員と農地利用最適化推進委員からご意見を頂戴したところでございます。短い期間になってしまいましたが、ご協力のほうありがとうございました。今回、本案件について、農業委員及び埼玉県農業会議よりご指摘いただきまして、それらを反映した目標を議案として配付させていただいております。修正内容につきましては、3ページ目の（3）新規参入の促進、②目標につきまして、令和元年度から令和4年度の権利移動面積について、令和2年度から令和4年度へと修正し、対応する数値も修正しております。

続いて、同じく3ページ、2最適化活動の活動目標の（3）新規参入相談会への参加目標につきまして、相談会の内容につきまして表現を若干修正いたしました。修正前と内容は変わらないものとなっております。

令和7年度最適化活動の目標の設定等の決定についての説明は、以上となります。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま事務局から説明がありました。

それでは、質問をお受けしたいと思います。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、打ち切ります。

それでは、採決に入ります。

議案第182号 令和7年度最適化活動の目標の設定等の決定について、原案に賛成の農業委員の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） 全員をもって原案どおり可決決定いたします。

それでは、追加議案に入ります。

◎議案第183号

○会長代理（杉田孝行君） それでは、追加議案に入ります。

本日は追加議案が2件ございます。お配りしてある追加議案書を御覧になっていただきたいと思います。

議案第183号 職員の解任についてを上程いたします。

事務局に説明を求めます。

村田係長、よろしく申し上げます。

○副主幹兼係長（村田直洋君） 本日、皆様の机の上に置かせていただきました追加議案、こちらのほうを御覧いただければと思います。こちらの3ページになります。議案の内容につきましては、4月1日の人事異動によります人事案件でございます。解任をお願いしたい者を記載させていただきました。4月1日の人事異動により転出する職員でございます。職員の任免に係る取扱いにつきましては、農業委員会等に関する法律に、職員は農業委員会が任免するという規定がございますので、総会に追加議案として上程をさせていただいたものでございます。

まず、菖蒲行政センターの事務局でございます。

続きまして、市役所本庁舎及び菖蒲行政センターを除く各行政センターについてでございます。詳細については、議案書をご確認いただければと思いますが、こちらについては併任辞令を受けております本庁舎の環境経済・教育分室、菖蒲行政センターを除く、各行政センターの総務・人権係職員の異動によるものでございます。

説明は以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

説明が終わりました。

人事異動に伴う職員の解任についてでございます。

なお、環境経済・教育分室及び行政センターの職員につきましては、併任辞令を解くこととなります。

それでは、議案第183号 職員の解任について、原案に賛成の農業委員の挙手を願います。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） 全員をもって原案どおり可決決定いたします。

◎議案第184号

○会長代理（杉田孝行君） 続きまして、議案第184号 職員の任命についてを上程いたします。

事務局に説明を求めます。

村田係長、よろしく申し上げます。

○副主幹兼係長（村田直洋君） それでは、追加議案書の5ページを御覧いただければと思います。こちら、新たに任命をお願いしたい者を記載させていただいております。4月以降、農業委員会事務局の職員として新たに任命を受ける職員でございます。

まず、菖蒲行政センターの事務局でございます。

続きまして、先ほどの解任同様、本庁舎の環境経済・教育分室及び菖蒲行政センターを除く各行政センターに新たに配属となった職員でございます。詳細につきましては、議案書を御覧いただければと思います。よろしく申し上げます。

説明は以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） 説明が終わりました。人事異動に伴う、新たな4月1日から農業委員会事務局職員としてお願いする方々でございます。

なお、環境経済・教育分室及び行政センターの職員につきましては、併任辞令という形を予定しているものがございます。

それでは、議案第184号 職員の任命について、原案に賛成の農業委員の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） 全員をもって原案どおり可決決定いたします。

◎報告事項

○会長代理（杉田孝行君） それでは、日程第7、報告に入ります。

事務局に説明を求めます。

村田係長、お願いします。

○副主幹兼係長（村田直洋君） 初めに、20ページ、農地法第4条の届出でございます。今月2件の市街化区域内の届出を受理しております。

続きまして、22ページから25ページまで、農地法第5条の届出でございます。今月10件の市街化区域内の届出を受理しております。

続きまして、27ページから33ページまで、農地法第3条の3の規定による届出でございます。今月8件の届出を受理しており、相続を原因とする届出となっております。

続きまして、35ページから37ページまで、農地法第18条第6項の規定による通知についてでございます。今月8件の合意解約に係る通知が提出されております。

続きまして、39ページ、農業用施設用地に供する届出についてでございます。今月1件の届出を受理しております。

報告についての説明は以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま報告の説明がありました。何かご質問がありましたらお受けしたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、打ち切ります。

◎協議事項

○会長代理（杉田孝行君） それでは、日程第8、協議事項に入ります。

今月は、認定農業者の認定に関する意見照会がありました。

それでは、事務局から照会事項について、その内容の説明を求めます。

村田係長、お願いします。

○副主幹兼係長（村田直洋君） それでは、総会資料と一緒に配付させていただきましたA4コピーのもので、表側に、農業経営改善計画の認定に係る意見についてと書かれておりますものを御覧ください。こちらについては、認定農業者を認定するに当たりまして、農業経営者から市に対し農業経営改善計画が提出されます。こちらを判断するに当たりまして、認定農業者にふさわしいか否か、農業委員会に意見を求められているものがございます。

資料でございますとおり、今月1件の申請が提出されております。菖蒲町上大崎在住の方で、現在、作付面積、約300アールで、目標とする営農類型は稲作の単一経営でございます。今後、生産性を上げるための農地の集積、集約化を図り、また、制度資金や補助金を活用して新しい耕作機械の導入を図り、生産性を上げていくことを目標としております。長年地域の中で精力的に担い手として活動されていることから、認定について支障のないものと考えております。

説明は以上でございます。

○会長代理（杉田孝行君） ありがとうございます。

ただいま説明がありました。何か質問がございましたらお受けしたいと思います。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、打ち切ります。

それでは、今回提出された2件の農業経営改善計画につきましては、今後経営規模を拡大し、地域の担い手として発展されることが見込まれることから支障なしの意見で回答したいと思います。支障なしの意見をつけることに賛成の方の挙手をお願いします。

〔賛成者挙手（全員）〕

○会長代理（杉田孝行君） 全員をもって支障なしの意見として決定いたしたいと思います。

◎農政問題に対する質疑・応答

○会長代理（杉田孝行君） それでは、日程第9、農政問題に入ります。

あらかじめ農政問題ということで予定した事項はございませんが、農業委員の皆さんから、これに関して何かございましたら、お受けいたします。よろしいでしょうか。

〔「なし」と言う人あり〕

○会長代理（杉田孝行君） なしの声がありますので、打ち切ります。

◎閉会の宣告 午後 3時25分

○会長代理（杉田孝行君） 以上をもちまして、本日は閉会といたします。

本会議を証するためここに署名する。

令和7年3月25日

久喜市農業委員会会長代理 杉 田 孝 行

署 名 委 員 岸 田 一 男

署 名 委 員 池 田 庄 司